

◀ 露 披 通 開 話 電 町 平 ▶

七六一	三井吳服店 三丁目	番 號	氏 名
七五五	永野キヤンデー ストアー 二丁目	番 號	氏 名
七五七	石版印刷物の御用命は 電力應用高級マシン石版印刷 丸山印刷所 平驛前通	番 號	氏 名
七五八	造花販賣 博盛堂 搔埴小路	番 號	氏 名
七五九	佐川齒科醫院 田町五横内醫院跡	番 號	氏 名
七六〇	弓具一式製造販賣 齊藤勝原 六丁目	番 號	氏 名
七六三	御用命の節は電話にて御 願いたします 平樂亭 新川町	番 號	氏 名
七六五	カフェーステーヂ 平驛前	番 號	氏 名
七六六	ガスコークス 水野氷室 年中無休配達迅速	番 號	氏 名
七六七	加藤新 仲町七	番 號	氏 名
七六八	染物の御用は 阿波屋染物店 七丁目	番 號	氏 名
七七〇	小松崎洗張店 二丁目川岸通り	番 號	氏 名
八〇一	諸鳥鶏卵 鳥留商店	番 號	氏 名
八〇四	久保田パンや 十五丁目	番 號	氏 名
八〇八	渡邊材木店 七丁目	番 號	氏 名
八〇九	海産物鯉節 北海屋商店 二丁目	番 號	氏 名
八一〇	關内精米所 長橋町	番 號	氏 名
八一一	自動車の御用は 芹澤自動車部 南町	番 號	氏 名
八八	銅トタン鐵葉諸建築 ペンキ塗請負 菊田萬吉 白銀町十五	番 號	氏 名
八一七	諸國銘茶卸 陶器茶道具 擊劍柔道具 委託販賣 大勝園茶舗 鈴木勝藏	番 號	氏 名



刊夕日八十二月十

定 一前金買録
一ヶ月掛録
料五十五
五字掛一十二
日刊休
日曜大祭
日祝日ノ祭
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所 常盤毎日新聞社
電話六三〇番

日刊 發行所福島縣平町長橋町三五番地
印刷所 川崎文治
本社下町番地（電話六三〇番）
電話六三〇番

當る廿八日替り番組

◆マキノ特作 片岡千恵藏主演
第二篇 萬花地獄 十卷
猛大醒風の中にお吟、定八の逃口！お妻！角太郎の活躍は... 愈々！

◆帝キネ作 現代 嘘を吐く女 八卷
悲劇 里見明・藤間林太郎・歌川八重子主演

◆マキノ作品 或舞踊團内の悲歌
躍る靈魂 七卷
荒尾静一・須田笑子共演

◆マキノ共演 酒亂の狂刃 八卷
明石緑郎・中村小福・久野あかね共演

◆マキノ映畫 有聲座

和洋御菓子 開店御披露！！

小賣に限り
お買上金高の三割商品提供

十月二十二日より二十八日迄の向ふ七日間
開店記念として御來店の御客様に限り左の奉仕.....

平町二丁目（百七銀行前）電話近日開通

永野キヤンデーストアー

飲むとすぐキクク

クノ一散

齒痛、神經痛、頭痛の特効薬
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

小名濱港削除問題 大藏省では絶対秘密

來月二日の豫算内示迄は玉手箱
只内務省の鼻息を伺つて歸つた
伊東知事が一代の大手腕を揮つて實現せしむべく計畫して居る小名濱商港修築事業は既報の如く二十四日の大藏省議で削除されたと傳へられたので大狼狽した縣當局ではその真否を確むべき廿六日午前零時卅分發で大藏内務兩省に就て問ひ合せの爲上京せしめた土木課の船越主事は廿七日午前六時半の福島驛着で歸郷した同主事は語る

詐欺結婚?

小學生をだまし
養女にして學費を
出すとは眞赤な嘘
錦村大字大倉字御寶殿十九番地正木某二女ヨシ(二)假名は同村小學校の高等二年生で成績よく常に上級學校に入學を望んでゐたが家計が餘りゆたかでない爲め同村大字長子小野勢喜に子供のない良家に

養女に

世話する
らと話しかけられ養家先で女學校に通學させる然る後適當の婿を貰ふ約束で兩親も同意し養子縁組の成立を見た所其後本人ヨシが附近の噂を聞くに養女とは眞赤な嘘で事實は隣村川部村王城炭坑運炭夫齊藤某(三)云ふ前に二回も妻帯した事のある男への嫁入りと知り

先方から送つて來

た祝着に驚いて自身媒介人

磐城高女出身の教員

死体となつて沼の中に

汽車を避くべく過つてか
文學好きの西牧訓導
茨城縣多賀郡南尋常高等小學校訓導西牧たけは(九)去る二十二日午後六時二十分下り列車にて歸宅する

不審を

懐き勿來町
なる實家に問ひ合せたところ歸宅せぬといふので大騒ぎとなり八方手分けして行衛搜索を始めたが一方同校生徒の中で二十三日午後四時頃歸校の途中關本驛から勿來に向つて數丁隔つた鐵橋長さ二間半下の沼に書籍一冊と着物三枚

在中の

風呂敷包み
が浮んで居たのが發見拾得し平瀉警部補派出所に届出た者があるといふので二十七日午前一時頃から豊田校長以下夜中同所附近の大捜査を開始し漸く死後六日

平町道路美化

活動寫眞で宣傳

平町役場では道路の美化が地方發展の大なる原因となつて居るに鑑み巨額の道路費を投じて居るが尙一層之れを行つて居るが尙一層之れ

平町人事

出生
△杉平二〇 新妻賢治氏四男通雄
△堂ノ前二〇 石川義助氏四男敏男
▲死亡
△古鍛冶町三二 細野武信(一七)

酒造減少

石城郡内の消費状況
石城郡地方酒造家の新酒造込期を前に控へながら打續く不況に活氣なく何れも造込減を豫想してゐるが平稅務署の調査による豫定石數は約二萬石以内で前年より千二百五十石内外の減を示してゐるが之れは麥酒の需要が激増して來たのと地方的極度の不景氣等に禍されてゐるもので持越石數等も例年に比し約三分の一の増加を示してゐると

麥酒に押され

石城郡内の消費状況

僅か十圓で

表装までした

大家の軸額布

東京墨雅會では今回日比谷公園三橋亭に墨竹百幅額布會を開催中であるが同會は吾國現代の畫壇に最高權威をなしてゐる左記名家の揮毫を一点だけ集め表装したものを十圓の會費で抽籤により頒布する筈である、希望者は東京市芝公園五號地墨雅會宛はかきで申し込むべしと、尙ほ頒布する揮毫者左の如し

稲垣蘭圃、池田柱仙、今泉雄作、石川柳城、岩切

夏井消防幹部會

石

城郡夏井村消防組では二十日午後六時から同村役場樓上に於て消防幹部會を開

酒井喜代正

辯護士
電話七三二番

左記事項を附議全部原案の決定を見た

△火防督勵に關する件△

拜啓此度近火ノ際ハ早速御馳付被下御蔭ヲ以テ類焼ヲ免レ大事ニ至ラズ誠ニ難有奉存候殊ニ其際ハ小生出張不在中ノ事トテ一方ナラザル御厄介ニ相成申譯モ無之候段何卒不惡御思召被下度候實ハ一々拜趨御厚禮可申述ノ處乍失禮以紙上御禮申上候 敬具

昭和二年十月廿八日

平町字播磨小路

電話七三二番